

D series



5シリーズNVR 新UI概要ガイド

該当型番：IPN-D5208P / D5216P / D5832 / D5864

※1. 仕様についての詳細は、弊社の当製品情報ページに掲載している仕様書を参照ください。

※2. 本資料は、NVRのシステムバージョン[V5.001.0000000.0.R(ビルド:2025-12-20)]を基に作成しています。
システムバージョンや機種仕様により、実際の画面表示や機能が本資料の内容と一部異なる場合があります。

2026.03.13



UI変更の目的

- メニュー構造の整理
- AIイベント設定画面の操作性向上

主な変更点

- メインメニュー構成の変更
- AI機能の整理
- イベント管理機能の強化

メリット

- 日常操作と設定操作を分離
- 操作画面の視認性向上
- AIイベント設定の簡素化



01	●————●	基本メニュー構成
02	●————●	AI設定画面
03	●————●	PTZコントロール
04	●————●	フィッシュアイモード
05	●————●	その他

01	●————●	基本メニュー構成
02	●————●	AI設定画面
03	●————●	PTZコントロール
04	●————●	フィッシュアイモード
05	●————●	その他



基本メニューの画面構成（メインメニュー）

- 日常の運用操作を行う「アプリケーション」
- システム構成や機能設定をする「設定」



2つのカテゴリ画面に分離

アプリケーション



設定



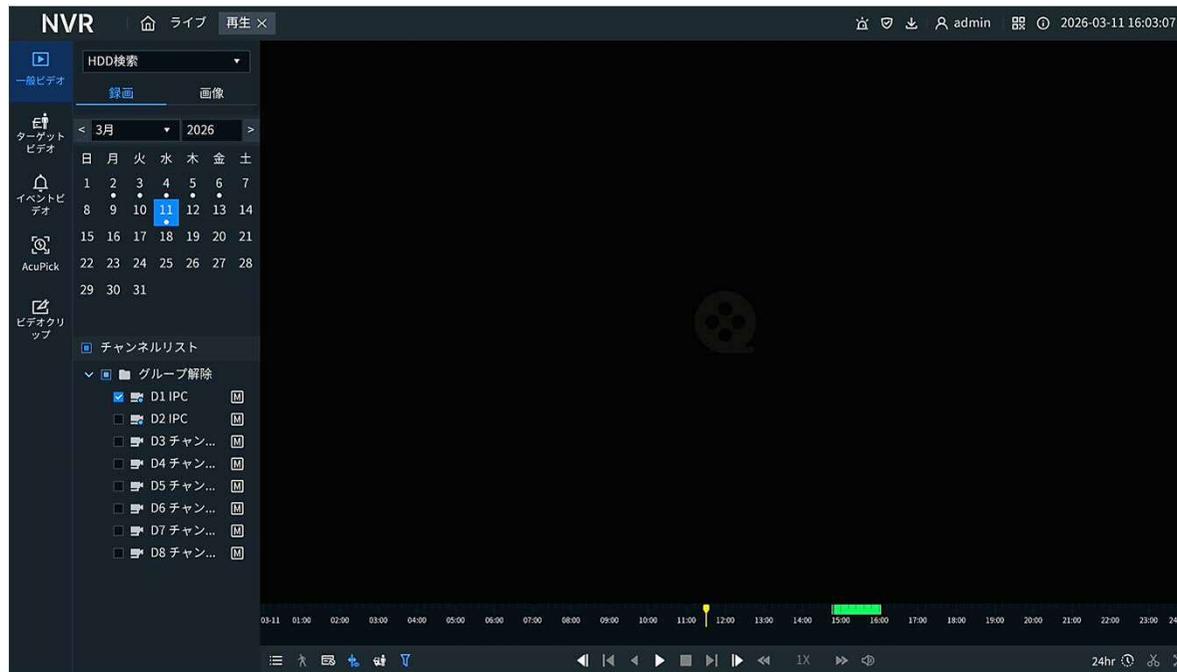
基本メニューの画面構成（再生とイベントセンターの違い）

- 録画の通常再生やAIインテル検索（IVS / SMD / ステレオ分析）が統合された「再生」
- 異常なイベントやその他のアラームイベントの履歴を検索する「イベントセンター」

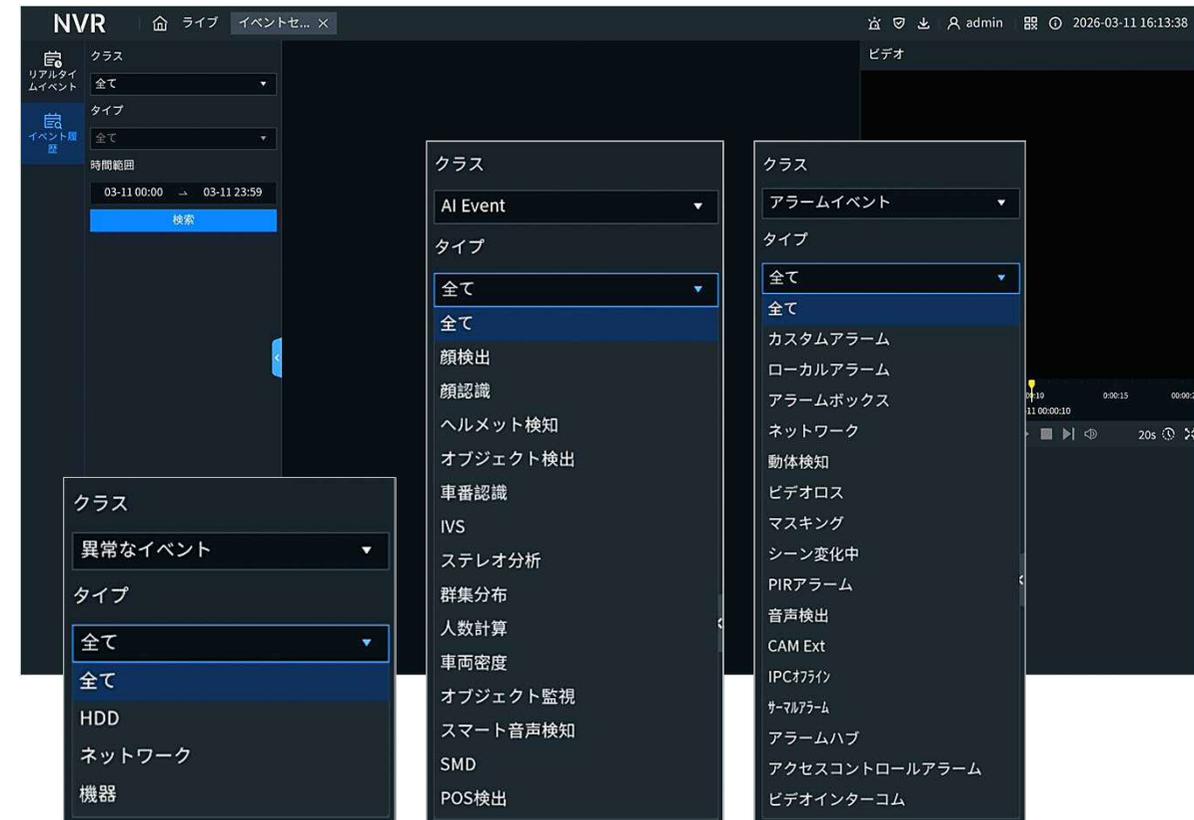


AIインテル検索はどちらも可能
(顔検出/認識他はイベントセンターで対応)

再生



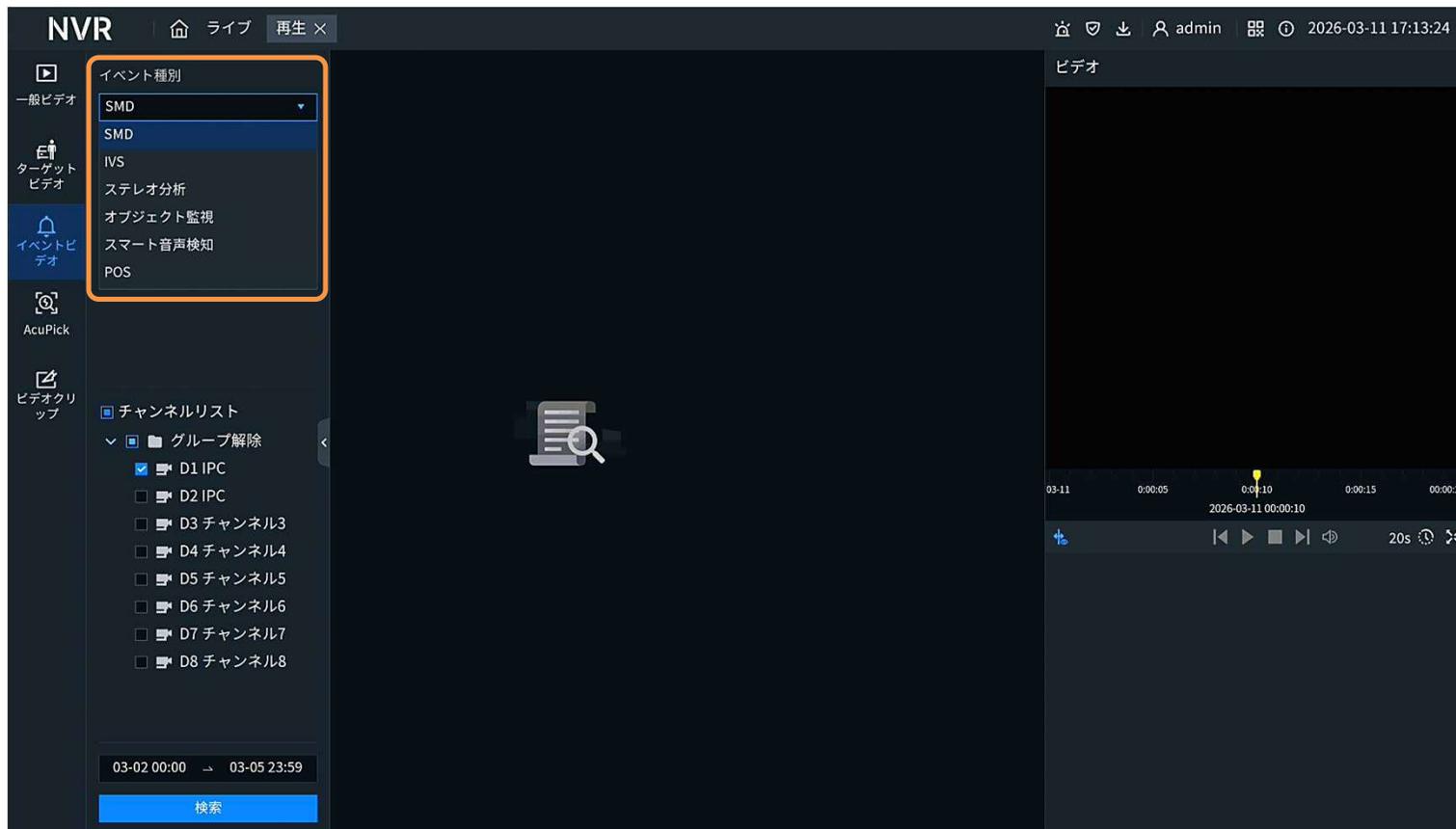
イベントセンター



基本メニューの画面構成（再生のイベントビデオ検索）

- イベントビデオ検索（AIインテル検索）で対象イベントで絞った検索が可能です。
- 主なイベント：SMD / IVS / ステレオ分析

再生のイベントビデオ検索（AIインテル検索）



01	●————●	基本メニュー構成
02	●————●	AI設定画面
03	●————●	PTZコントロール
04	●————●	フィッシュアイモード
05	●————●	その他



AI設定の画面構成①（イベント設定 - AI機能の概要）

- **カメラによるAI**：各カメラ側のAI機能の「対応状況」と「有効状態」を一覧で確認・設定が可能な画面です。
- **レコーダーによるAI**：レコーダー側AI機能の「対応状況」と「各カメラへの割り当て状況」を確認・設定する画面です。

カメラによるAI

チャンネル	SMD	IVS	顔検出	操作
D1 IPC	[-]	[✓]	[-]	[🔍] [🔗]
D2 IPC	[✓]	[-]	--	[🔍] [🔗]
D3 IPC	--	[-]	--	[🔍] [🔗]

操作手順

- ①NVRを押下 > ②[AI機能の概要] > ③[カメラによるAI] > ④一覧から確認

- [✓] = 使用中
- [--] = カメラ非対応

レコーダーによるAI

レコーダーによるAI計算能力分析

レコーダー別AcuPick	SMD	IVS	顔検出
0 / 3	0 / 14	1 / 8	0 / 3
オブジェクト検出	0 / 3		

チャンネル	SMD	IVS	顔検出	操作
D1 IPC	[-]	[-]	[-]	[🔍] [🔗]
D2 IPC	[-]	[✓]	[-]	[🔍] [🔗]
D3 IPC	[-]	[-]	[-]	[🔍] [🔗]

操作手順

- ①NVRを押下 > ②[AI機能の概要] > ③[レコーダーによるAI] > ④/⑤一覧から確認

- ④：最大対応チャンネル数と使用状況
- ⑤：[✓] = レコーダーAIが有効

AI設定の画面構成②（イベント設定 - AI設定）

IVS
設定手順
FAQ



- **AI設定一覧**：選択したカメラで利用可能なAI機能の「設定メニュー」の一覧画面です。（カメラAIおよび、レコーダーAIの両方を表示）
- **スマートプラン**：カメラ側AI機能の「動作モード（有効/無効）」を設定する画面です。

NVR 2026-03-12 14:13:04

機器リスト

検索

NVR-2040

ビデオデバイス

D1 IPC (1)

D2 IPC

D3 IPC

AI設定 (2)

スマートプラン

SMD

IVS

顔検出

顔認識

オブジェクト検出

人数計算

ヒートマップ

オブジェクト監視

スマート音声検知

アラーム

ビデオ検出

音声検出

CAM Ext

IPCオフライン

AcuPick

顔検出

ヒートマップ

IVS

人数計算

オブジェクト...

オブジェクト...

スマートプラン

操作手順

- 1 [ビデオデバイス]から設定したいカメラを選択
- 2 [AI設定]から[スマートプラン]を選択し、
- 3 動作モード（有効/無効）を設定

- = 設定有効

NVR 2026-03-12 14:45:48

機器リスト

検索

NVR-2040

ビデオデバイス

D1 IPC

D2 IPC (1)

D3 IPC

AI設定 (2)

スマートプラン

SMD

IVS

顔検出

顔認識

オブジェクト検出

アラート表示 (3)

カメラによるAI

レコーダーによるAI

+ ルールを追加

スマートプランが有効になっていません。こちらをクリック (4)

No.	名前	タイプ	操作
-----	----	-----	----

アラート表示

- 例：IVSのルール設定へ進み、仮に「スマートプラン」が無効の場合は、4 [アラート表示]により設定漏れを防止します。

AI設定の画面構成③（イベント設定 - AI設定 - 警戒リンク）

- **AIルール追加&描画**：ルール追加&描画および、条件を設定する画面です。（例：IVS）
- **警戒リンク設定**：AIイベント発生時に実行する連動動作の設定画面です。

警戒リンク
機能説明
FAQ



1 カメラによるAI レコーダーによるAI

2 +ルールを追加

名前	タイプ	操作
ルール1	侵入検知	<input checked="" type="checkbox"/>

3 ルールの指定

5 警戒リンク

4

警戒リンク設定

適用 リフレッシュ 初期設定

操作手順

- 1 [カメラによるAI]を選択し、2 [+ルールを追加]から設定したいルールを追加 > 3 [ルールの指定]でルールを描画 > 4 [条件]を設定。
- 必要に応じて、5 [警戒リンク]を設定します。

- = 設定有効

01	●—————●	基本メニュー構成
02	●—————●	AI設定画面
03	●—————●	PTZコントロール
04	●—————●	フィッシュアイモード
05	●—————●	その他





- **PTZカメラ**：主にパン/チルト/ズーム操作、プリセット位置の登録/呼び出しなどのPTZ制御が可能です。
- **電動バリフォーカルカメラ**：主に光学ズーム操作の制御が可能です。

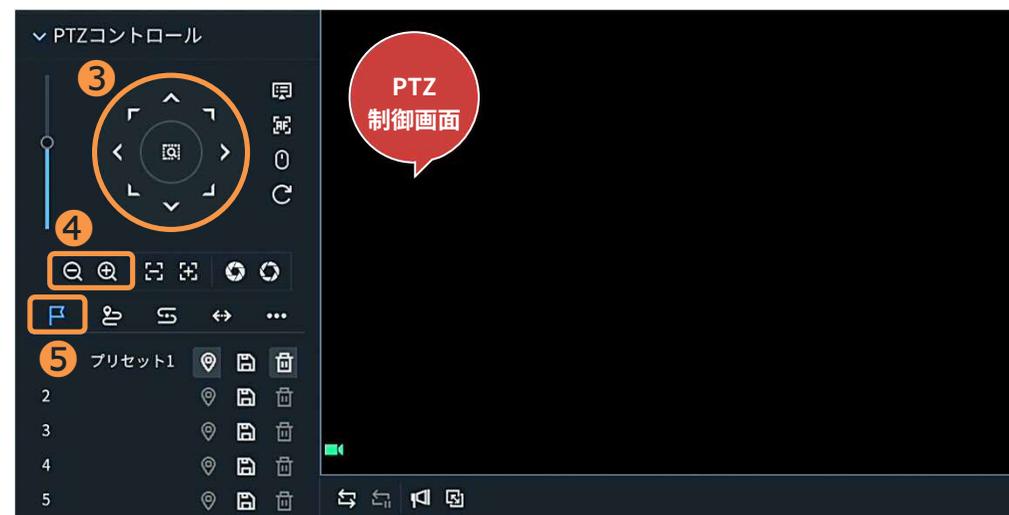


操作手順



ライブ画面が[全画面表示]になっている場合は、任意の場所で右クリックし、
①[全画面を終了]を押下します。
 補助メニューから**②**[PTZコントロール]を押下すると制御画面が表示されます。
 制御したいカメラのライブ映像を選択、もしくは単画面にします。
③[パン/チルト]や**④**[ズーム]、**⑤**[プリセット]等の操作や設定を行います。

※従来：ライブ画面上で右クリックし、ショートカットメニューから選択



01	●————●	基本メニュー構成
02	●————●	AI設定画面
03	●————●	PTZコントロール
04	●————●	フィッシュアイモード
05	●————●	その他

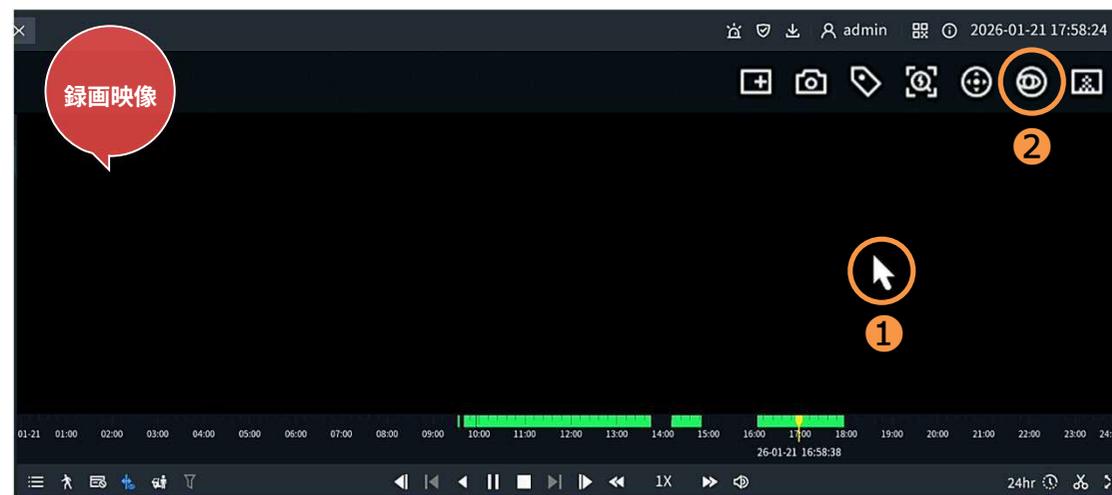
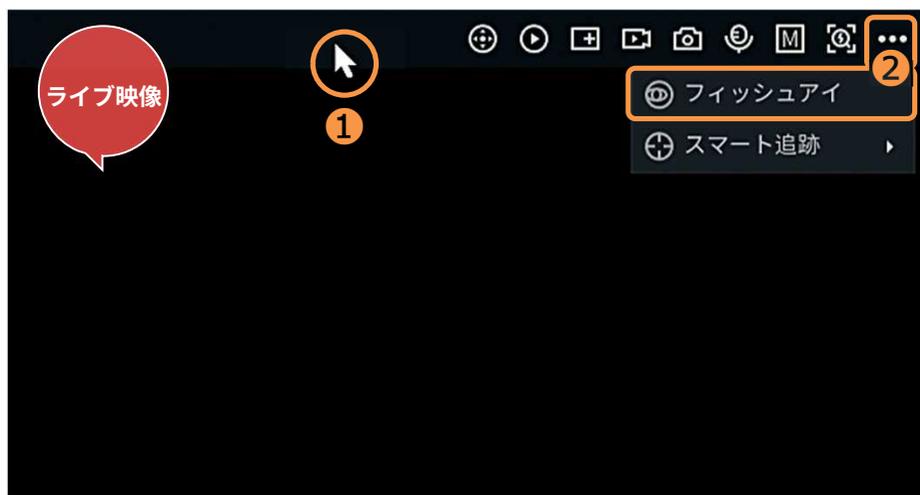


フィッシュアイモード

フィッシュ
アイモード
FAQ



- **フィッシュアイモード機能**：360°全方位カメラの魚眼映像を補正（デワープ）し、用途に応じた表示モードで表示することが可能です。
- ライブ映像および、録画映像に対して表示モードを切り替えることが可能です。



操作手順

ライブ映像：操作したいカメラのライブ映像上でカーソルを①[画面上部]へ合わせると、ツールバーが表示されます。
②[⋮]を押下し、[フィッシュアイ]を押下し、③[表示モード]から任意の表示に切り替えます。

録画映像：①[カーソル]を映像上の任意の場所へ合わせると、ツールバーが表示されます。
②[フィッシュアイ]を押下し、③[表示モード]から任意の表示に切り替えます。

表示モードを同時適用可能なカメラの上限数

1. ライブ映像：4台（全体のch数やAI機能の使用状況、システムの帯域幅に依存します）
2. 録画映像：1台

01	●————●	基本メニュー構成
02	●————●	AI設定画面
03	●————●	PTZコントロール
04	●————●	フィッシュアイモード
05	●————●	その他



その他

- **Wi-Fi・3G/4G**：ネットワーク設定のメニューには表示されますが、当機種ではハードウェアが非対応のため使用不可です。（仕様書参照）
- **AcuPick機能**：カメラがAcuPickに非対応でも、レコーダー側のAcuPick機能を使用することで利用可能です。（ch数の上限有：仕様書参照）
- **P2P機能**：スマホ等から遠隔監視で使用する通信方式の「P2P ステータス画面」の視認性を改善。

